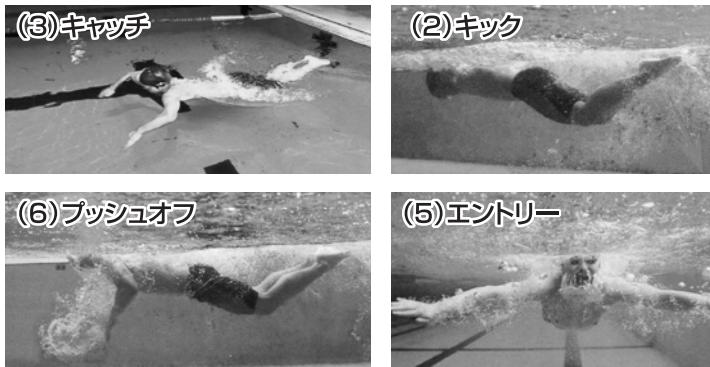


バタフライの泳ぎ方

バタフライにおいては、ストロークとキックの「コンビネーション」が特に重要な種目です。腰を軸として膝から下が「大きなフィン」になつたつもりで、ペールの底に向かってムチのように足をしりせて鋭くドルフィンキックを打ち込みます。キックがしつかりできこないといふストロークの練習をして、バタフライは、うまく泳げません。むか一度基本に戻つて練習してみましょ。

(3) キヤツチ

ハントリーした腕が40～50度に開つたといふでひじを高い位置にキープしたまま、手のひらの向きを外側から内側へと向けて、水をキヤツチして鋭く後ろに水を押します。腕が水をキヤツチしているときは、体はキックの反動で腰が浮いてくる姿勢になります。この時注意したいのは、手があまり深く潜りすぎないように注意しましょ。



ストローク……腕の二連の動作
ローリング……体の中心を軸に左右に動かす
プッシュオフ……最後に水を押し出す
リカバリ……腕が水をかいた後、次のストロークへとつなぐ動作
エントリー……腕が水中に入る動作
スカーリングブル……水をかき始めの動作

バタフライの姿勢は、「頭、腰、足を通る中心軸」です。頭の位置もドルфинキックの波に乗りながら頭も足に連動してスムーズに体重移動を行つて泳ぎましょう。この軸がまっすぐにキープされていれば、キックが左右にぶれることが少なくなります。

水泳・バタフライの泳ぎ方

水泳・バタフライの泳ぎ方

(1)姿勢

バタフライの姿勢は、「頭、腰、足を通る中心軸」を水面近くに保つ事が重要です。頭の位置もトルフラインキックの波に乗しながら頭も足に連動してスムーズに体重移動を行つて泳ぎましょう。この軸がまっすぐにキープされていれば、キックが左右にぶれるることは少

(2) キック

バタフライにおいては、ストロークとキックのコンビネーションが特に重要な種目です。腰を軸として膝から下が「大きなフィン」になつたつもりで、ペールの底に向かつてムチのように足をしりさせて鋭くドルفينキックを打ち込みます。キックがしつかりできたらじぶんのストロークの練習をして、バタフライは、うまく泳げません。もう一度基本に戻って練習してみましょう。

(3) キヤツチ

エフトリードした腕が40～50度に開いたところ
でひじを高い位置にキープしたまま、手のひらの
向きを外側から内側へと向けて、水をキャッチし
て鋭く後ろに水を押します。腕が水をキャッチし
ているときは、体はキックの反動で腰が浮いてく
る姿勢になります。この時注意したいのは、手が
あまり深く潜りすぎないように注意しましょう。

8月10日(土) 子どもバスハイク in アクアビート



なぞなぞ わかるかな？

①運動会で楽しみにしている大きなかしつてなあに? ②ショッキをもつておどる運動会のしゅわくってなあに?

③きょうせじょうの中にある大きな自動車はなあに? ④よべにじふる「べり」はなあに? ~

⑤おじりくと出てくる「べり」はなあに? ⑥かくとうきが大すきな秋のみかくはなあに?

⑦ソフトクリームの中にある秋のみかくはなあに? ⑧かきの木のすぐ下にあるものはなあに?

*答えは4面四三九〇です